



薩摩川内

市議会だより



今回の地域映え

藤川の地に梅が咲く
天神を彩る早春

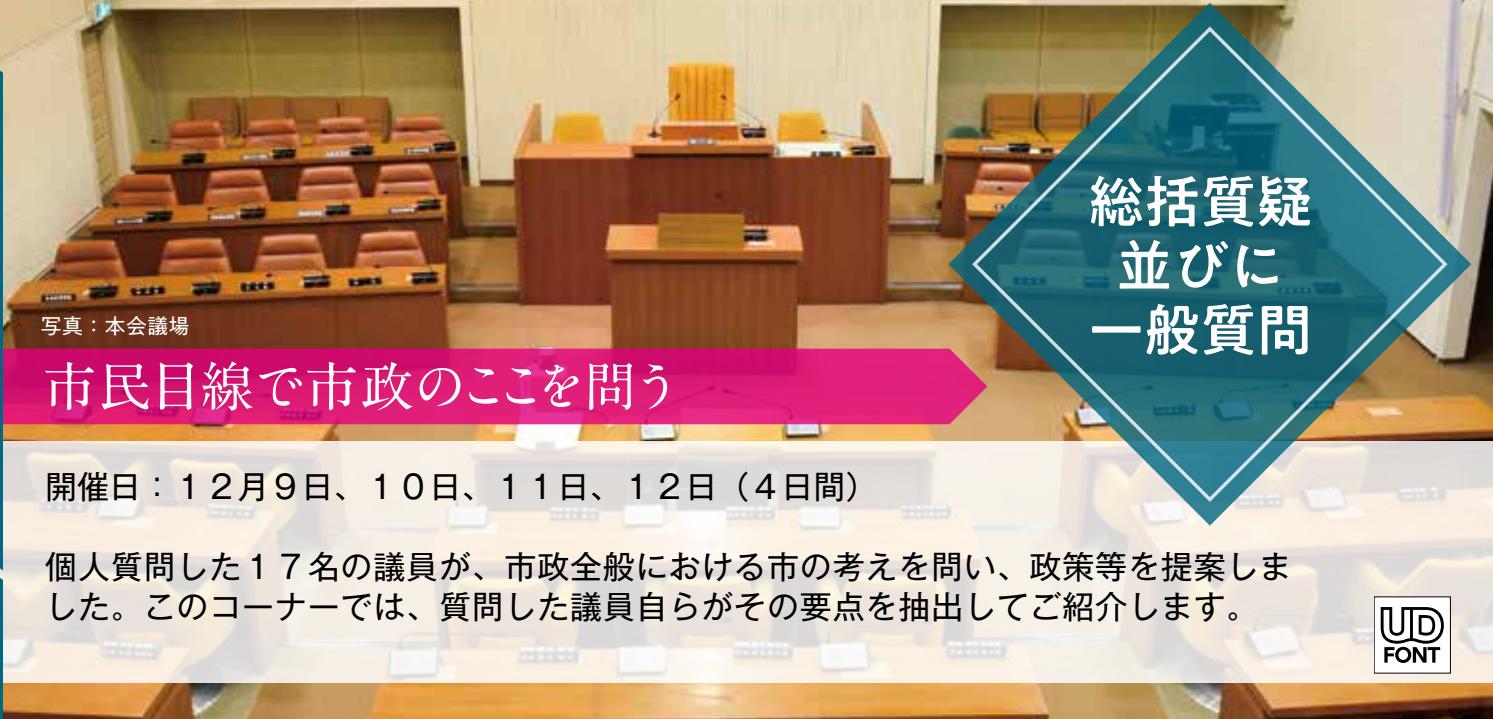
Contents

令和6年度補正予算
旧増田家住宅災害復旧ほか P 2

総括質疑並びに
一般質問 P 3 - 8

議決結果等一覧 P 9

委員会報告 P 10-11



写真：本会議場

市民目線で市政のここを問う

開催日：12月9日、10日、11日、12日（4日間）

個人質問した17名の議員が、市政全般における市の考えを問い合わせ、政策等を提案しました。このコーナーでは、質問した議員自らがその要点を抽出してご紹介します。

UD
FONT

個人質問



屋久 弘文
やひさ ひろふみ

認知症の方向けの自治体補償制度の導入を



内水氾濫への対策を問う

湯田川周辺の一部地域のように、豪雨の度に人家や道路に影響がある箇所の排水対策を優先して行う考えはないか。

答 湯田川周辺については、県の「湯田川水系流

※モラルハザードとは元々は保険用語で、責任感や倫理感が欠如した状態。保険加入への過信から損害への注意が薄れ、リスクのある行動につながること。

内水氾濫への対策を問う

湯田川周辺の一部地域のように、豪雨の度に人家や道路に影響がある箇所の排水対策を優先して行う考えはないか。

答 湯田川周辺については、県の「湯田川水系流

域治水プロジェクト」で流域の防災・減災対策が計画され、工事を進めていく。また、浸水センサーと臨時ポンプを設置して、浸水状況を早期に把握し、避難の目安とするほか、排水ポンプ施設の運用も行っている。今後は、南九州西回り自動車道の整備と併せて国と協議等を行い、浸水被害の実態や国との連携を踏まえた効果的な対策に取り組む考え方である。

SUSプラザせんたいの内

会議室に横断幕・懸垂幕を掲げられる設備を設置する考えはないか。

答 複数の団体等から同様の要望があるため、指定管理者と協議のうえ設置に向けて検討を行う。

長引く子牛価格の低迷に対する助成支援をどのように考えているか。

市の単独事業で繁殖雌牛更新促進事業や肥育素牛導入支援事業の拡充を行っているほか、国

農業・畜産業の活性化に向けた政策を問う

○今後の公立幼稚園の在り方について

その他の質問通告

○台風や大雨による被害について

内水氾濫への対策を問う

湯田川周辺の一部地域のように、豪雨の度に人家や道路に影響がある箇所の排水対策を優先して行う考えはないか。

答 湯田川周辺については、県の「湯田川水系流

域治水プロジェクト」で流域の防災・減災対策が計画され、工事を進めていく。また、浸水センサーと臨時ポンプを設置して、浸水状況を早期に把握し、避難の目安とするほか、排水ポンプ施設の運用も行っている。今後は、南九州西回り自動車道の整備と併せて国と協議等を行い、浸水被害の実態や国との連携を踏まえた効果的な対策に取り組む考え方である。

SUSプラザせんたいの内

会議室に横断幕・懸垂幕を掲げられる設備を設置する考えはないか。

答 複数の団体等から同様の要望があるため、指定管理者と協議のうえ設置に向けて検討を行う。

長引く子牛価格の低迷に対する助成支援をどのように考えているか。

市の単独事業で繁殖雌牛更新促進事業や肥育素牛導入支援事業の拡充を行っているほか、国

農業・畜産物のPRにおいて、茶・肉・牛乳などの通年確保できるもので年に3～4回のイベントを開催できないか。

農業・畜産業の活性化に向けた政策を問う

○今後の公立幼稚園の在り方について

その他の質問通告

○台風や大雨による被害について

内水氾濫への対策を問う

湯田川周辺の一部地域のように、豪雨の度に人家や道路に影響がある箇所の排水対策を優先して行う考えはないか。

答 湯田川周辺については、県の「湯田川水系流

域治水プロジェクト」で流域の防災・減災対策が計画され、工事を進めていく。また、浸水センサーと臨時ポンプを設置して、浸水状況を早期に把握し、避難の目安とするほか、排水ポンプ施設の運用も行っている。今後は、南九州西回り自動車道の整備と併せて国と協議等を行い、浸水被害の実態や国との連携を踏まえた効果的な対策に取り組む考え方である。

SUSプラザせんたいの内

会議室に横断幕・懸垂幕を掲げられる設備を設置する考えはないか。

答 複数の団体等から同様の要望があるため、指定管理者と協議のうえ設置に向けて検討を行う。

長引く子牛価格の低迷に対する助成支援をどのように考えているか。

市の単独事業で繁殖雌牛更新促進事業や肥育素牛導入支援事業の拡充を行っているほか、国

農業・畜産物のPRにおいて、茶・肉・牛乳などの通年確保できるもので年に3～4回のイベントを開催できないか。

○今後の公立幼稚園の在り方について

その他の質問通告

○台風や大雨による被害について

内水氾濫への対策を問う

湯田川周辺の一部地域のように、豪雨の度に人家や道路に影響がある箇所の排水対策を優先して行う考えはないか。

答 湯田川周辺については、県の「湯田川水系流

域治水プロジェクト」で流域の防災・減災対策が計画され、工事を進めていく。また、浸水センサーと臨時ポンプを設置して、浸水状況を早期に把握し、避難の目安とするほか、排水ポンプ施設の運用も行っている。今後は、南九州西回り自動車道の整備と併せて国と協議等を行い、浸水被害の実態や国との連携を踏まえた効果的な対策に取り組む考え方である。

SUSプラザせんたいの内

会議室に横断幕・懸垂幕を掲げられる設備を設置する考えはないか。

答 複数の団体等から同様の要望があるため、指定管理者と協議のうえ設置に向けて検討を行う。

長引く子牛価格の低迷に対する助成支援をどのように考えているか。

市の単独事業で繁殖雌牛更新促進事業や肥育素牛導入支援事業の拡充を行っているほか、国

農業・畜産物のPRにおいて、茶・肉・牛乳などの通年確保できるもので年に3～4回のイベントを開催できないか。

問 国が財政支援する制度「地域プロジェクトマネージャー制度」を、本市の重要なプロジェクトに活用すべきと考えるが、制度導入への見解は。

答 地域プロジェクトマネージャーは、会計年度任用職員の位置づけで、市町村が実施する地域の重要なプロジェクトに責任者として従事するものである。本事例を参考にしながら検討していく。

問 令和6年度新設の自治会活性化支援補助金について、地域によっては活用しづらいとの声があるが、活用に関して意見・要望はなかつたか。

答 新制度に伴う予算変更手続の煩雑さや、食糧費の取扱いに対して意見があつた。新制度の説明が4月の自治会運営説明会となつたことで、6月の交

問 山中 真由美 地域プロジェクトマネージャーの導入を




問 令和6年度新設の自治会活性化支援補助金について、地域によっては活用しづらいとの声があるが、活用に関して意見・要望はなかつたか。

答 新制度に伴う予算変更手続の煩雑さや、食糧費の取扱いに対して意見があつた。新制度の説明が4月の自治会運営説明会となつたことで、6月の交

問 国が財政支援する制度「地域プロジェクトマネージャー制度」を、本市の重要なプロジェクトに活用すべきと考えるが、制度導入への見解は。

答 地域プロジェクトマネージャーは、会計年度任用職員の位置づけで、市町村が実施する地域の重要なプロジェクトに責任者として従事するものである。本事例を参考にしながら検討していく。

問 令和6年度新設の自治会活性化支援補助金について、地域によっては活用しづらいとの声があるが、活用に関して意見・要望はなかつたか。

答 新制度に伴う予算変更手続の煩雑さや、食糧費の取扱いに対して意見があつた。新制度の説明が4月の自治会運営説明会となつたことで、6月の交

○市立幼稚園の再編について

その他他の質問通告



問 粗大ごみの金額表記をよりわかりやすく

答 本市において、大きな家具などの粗大ごみは、個人で川内フリーリンセンター等に運ぶことで、100kgまでは300円と安価に処理できるが、個人で運べず、頼める人もいないという方が増加している。この場合、民間業者に依頼することにな

問 令和6年度新設の自治会活性化支援補助金について、地域によっては活用しづらいとの声があるが、活用に関して意見・要望はなかつたか。

答 新制度に伴う予算変更手続の煩雑さや、食糧費の取扱いに対して意見があつた。新制度の説明が4月の自治会運営説明会となつたことで、6月の交

問 自治会支援の新制度

問 国が財政支援する制度「地域プロジェクトマネージャー制度」を、本市の重要なプロジェクトに活用すべきと考えるが、制度導入への見解は。

答 地域プロジェクトマネージャーは、会計年度任用職員の位置づけで、市町村が実施する地域の重要なプロジェクトに責任者として従事するものである。本事例を参考にしながら検討していく。

問 令和6年度新設の自治会活性化支援補助金について、地域によっては活用しづらいとの声があるが、活用に関して意見・要望はなかつたか。

答 新制度に伴う予算変更手続の煩雑さや、食糧費の取扱いに対して意見があつた。新制度の説明が4月の自治会運営説明会となつたことで、6月の交

付決定までに時間を要したため、令和7年度は速やかな交付決定に向けて準備していく。

イベントや各種スポーツ大会による地域の活性化

問 国体から1年が経過したが、スポーツ大会等による交流人口・関係人口の増加に向けた本市の見解は。

答 各種イベントやスポーツ大会等による交流人口の拡大は、地域活性化に大きく寄与すると認識している。各種補助制度を活用した交流人口・関係人口の拡大に繋がるイベントの開催は、今後も支援を継続していく。

問 県内でも本制度を導入する自治体が増えているが、来年度には、いちき串木野市も導入予定である。本市で導入する考えはないか。

答 本市では、本制度を「市民一人ひとりが人権の主体者として多様性を尊重され、誰もが安心して暮らせる社会の実現に向けた取組の一環」と認識している。関係団体等と意見交換を行い、令和7年度中の導入に向けて検討を進めていく。

問 県内でも本制度を導入する自治体が増えているが、来年度には、いちき串木野市も導入予定である。本市で導入する考えはないか。

答 本市では、本制度を「市民一人ひとりが人権の主体者として多様性を尊重され、誰もが安心して暮らせる社会の実現に向けた取組の一環」と認識している。関係団体等と意見交換を行い、令和7年度中の導入に向けて検討を進めていく。

問 中島 由美子 パートナーシップ宣誓制度の導入を




○市立幼稚園の再編について

その他他の質問通告



問 道路維持補修の予算を問う

答 本年度初予算9億3千万円の執行状況は

11月末日時点の執行率は約80%で、川内駅のエスカレーター工事について



道路に進出する街路樹と雑木竹林

問 担い手不足が懸念される民生・児童委員について、①現在の状況は②業務に見合った報酬を検討できないか。③委員確保に対する市の考えは

答 ①委員数は定数299人に対して293人（6人）で、委員不在の地域は、自治会長に随時推薦をお願いしている。②民生委員法に無報酬との記載があり、支給には法改正を要するが、市の連合会を介した活動費及び旅費の支給や、社会福祉事務嘱託員との兼任による支給はある。③委員確保は今後の大変な課題と認識しており、3年に1回の改選に向け、県に増員等を要望している。

問 補正予算1億3千万の内容(用途)は

答 限之城・高城線等の幹線道路で劣化の著しい箇所や、住民要望の多い箇所を舗装する予定である。

問 富吉 雄一 民生委員・児童委員を確保するには




問 街路樹や雑木竹林の管理

答 道路等の状況を確認し、交通の妨げとなる箇所については、可能な限りの伐採や所有者への注意喚起を行い、利用者の安全確保に努めしていく。

問 沿線を覆う雑木竹林や街路樹の伐採等を計画的に進めて、車両や歩行者の安心・安全を確保できなか

宮野 健一

第3次薩摩川内市総合計画の検討要領を問う

QRコード

問 総合計画の策定に当たり、各課レベルの現状分析を総合した構造的な分析は実施したのか。また、その成果は第3次総合計画どのように反映されているのか。

答 令和2年度から着手した策定作業において、特に広聴の機会を重視し、広聴活動で出された意見等を「本市の現状や課題に関する声・現行の総合計画の振り返り」と捉えて分析を行った。この成果は第3次総合計画前期基本計画案の現状課題に反映したほか、今後目指すべき方向性の検討にも活用している。

その他の質問通告

①薩摩川内市の国民保護体制の確認
②本市における台風10号襲来時の危機管理体制の状況は

の潮流として、デジタル社会の構築を大きな理念としている。総合計画の前期基本計画案でも、デジタル分野として、行政改革・DXと地域情報の2つの施策を掲げており、ICTの活用などによってデジタル化を実行し、デジタル技術を有効に活用して地域課題の解決につなげる考えである。また、総合計画の全体構成には、他自治体の事例やアイデアを参考にしたものも反映している。

宮野 健一

第3次薩摩川内市総合計画の検討要領を問う

QRコード

佐多 貴文

住みやすいランキングの結果を問う

QRコード

問 南日本新聞に掲載された、鹿児島県版の住みここちランディング（大東建託調べ）において、本市は13位であり、昨年の8位から評価を下げている。特に評価が低かった「静かさ治安」のジャンルにおいて、どのような対策や取組をしているか。

答 「静かさ治安」の高評価につながる要素には、①道路の混雑度合い②自然の充実③町並みの綺麗さ等があり、①については、インフラを整備して交通渋滞の緩和に取り組んでいる。②③については、既に充実した自然、歴史や风情のある町並みを有していると考へている。本調査については、一般的な評価と受け止めているが、ランキングはモニターの状況に左右されるため、これまで以上に認知度向上に取り組んでいく。

問 今後10年で実現性がある最新技術やノウハウやアイデア、あるいは他の自治体における先行事例などの利用可能な要素にはどのようなものがあり、総合計画にどのように反映されているか。

答 本市においても時代

の潮流として、デジタル社会の構築を大きな理念としている。総合計画の前期基本計画案でも、デジタル分野として、行政改革・DXと地域情報の2つの施策を掲げており、ICTの活用などによってデジタル化を実行し、デジタル技術を有効に活用して地域課題の解決につなげる考え方である。また、総合計画の全体構成には、他自治体の事例やアイデアを参考にしたものも反映している。

問 小中学校における施設の管理基準について、①基準は統一されているか。②確認はどのように行われているか。

答 ①文部科学省からの点検項目に各学校独自の点検項目を加えている。②学校保健安全法施行規則に基づいた安全点検を毎月を行い、教育委員会に報告している。

問 施設に侵入してきた不審者に備えた安全対策は

答 小中義務教育学校34校全てが不審者対応マニュアルを作成しており、警察やスクールガード、関係機関と連携して実効性のある訓練を行っている。今後も児童生徒の安全に努めていく考えである。

山元 勉

未就学児等が利用できる施設の拡大

QRコード

問 未就学児が室内で遊べる施設の建設に着手する必要はないか。

答 共働きで子育て中の女性たちからのご意見もあり、市長を本部長とする少子化対策・子育て支援戦略推進本部において、段階的な整備の検討を進めている。また、(仮称)薩摩川内市少子化対策・子育て支援戦略実行方針を検討する中でも、例えば既存公共施設のフロアの一角を利活用するといった整備を検討している。

問 本計画を実行するために、具体的にどのような行動をしていくか。

答 具体的な行動計画として、今年度、蘭牟田池環境保全グリーンインフラアクションプランを策定することとしており、ワイヤレス(賢明な利用)等の展開に向け、地元協力のもと、実現可能なものから着手したいと考えである。

蘭牟田池環境保全基本計画の概要を問う

QRコード

問 本計画を策定した経緯と目的は

答 蘭牟田池では、近年の異常気象に伴う生態系へのさまざまな影響が懸念されており、環境保全活動に取り組む人材の確保や、資金の調達が困難になっている。本計画は、これら課題の解決のためにグ

問 本市においても時代

答 本市においても時代

その他の質問通告

○大雨による蘭牟田池外輪山崩落の復旧を問う

問 予約が取りにくい現状があるが、要因は何か。

答 〈図表〉 サンドーム川内の利用者数の推移 (単位：人)

年度	利用者数
R3年度	23,515
R4年度	26,681
R5年度	30,901

増加傾向

問 過去3年間の利用実績はどうで、市民が利用しやすい「サンドームせんだい」へ。

答 鳥獣を「寄せ付けない」「侵入を防止する」「個体数を減らす」という3つの柱を基本としながら、ICTを活用した効率的・効果的な取組の推進についても検討したい。捕獲サポート体制の構築については、新たな体制構築の有効性を研究していく。

大井 美香

QRコード

更なる鳥獣被害対策を

問 その他の質問通告

①男女共同参画・ジェンダー平等について
②各種委員会・審議会のあり方について

答 年間調整による利用枠の確保、とりあえず確保するための予約、直前キヤンセル、無断キヤンセルが要因と考えており、特に夜間の利用に影響が出ている。

問 サンドームせんだいの運動広場

答 年間調整を行う会議用としてもらうための対応対策は、年間調整を行なう会議の段階で、各スポーツ団体に対し、早期の予約キャンセルと必要最低限の予約を強く要請したい。合宿についても、各団体に対し、早めの計画決定を働きかけたい。

森永 靖子

QRコード

大綱会館(川内大綱引記念館)の建設を

問 市道風口・山田島線の拡幅について進捗を問う

答 今回の国指定を機に、川内大綱引の保存・継承に何が必要か、議論を深めることは重要である。会館の建設については、大綱引保存会内で組織的な基幹協議が必要であるが、現時点では受けていないため、今後も意見交換は続けていく。

問 国道3号から市道風口・山田島線への入口が狭いことに対する対応

答 市道の拡幅により、交通量が増加した。大型車両同士の離合も困難であるため、この市道の拡幅ができないか。

問 420年以上の歴史を持つ川内大綱引は世界でも珍しく、令和6年3月には国的重要無形民俗文化財に指定された。これを機に、大綱会館の建設に取り組む考えはないか。

答 令和4年12月に同様の質問をしているため、その進捗を伺う。

問 上川内交差点から隈之城交差点にかけての国道・県道において、横断歩道の維持管理はどこが行っているのか。

答 国道・県道・市道において、道路の舗装、側溝等の構造物、路面の外側線については、道路管理者が維持管理を行っている。他方、道路上にある横断歩道や停止線等の規制標示は県の公安委員会が維持管理を行う。本市の地域内であれば薩摩川内警察署の所管である。

問 横断歩道等における整備点検を

答 4月には新1年生の入学式等を行なう。市と警察署が連携して点検整備をすることはできないか。

問 通学路等における横断歩道等の整備点検を

答 4月には新1年生の入学式等を行なう。市と警察署が連携して点検整備をすることはできない。

問 その他の質問通告

①太平橋入口への時計台設置について
②子ども食堂等について

答 窓口は警察署であるが、本市で要望を受けた場合、建設部が警察署への進達や取次ぎを行なっている。今回調査いただいた箇所についても、警察署に進

問 限之城交差点の消えかけた横断歩道(現在は解消済み)

答 私が行った調査では、限之城交差点、川内高校前、可愛小学校入口交差点の横断歩道が消えかけている。横断歩道に関する要望の窓口はどこになるのか。

問 限之城交差点、川内高校前、可愛小学校入口交差点の横断歩道が消えかけている。横断歩道に関する要望の窓口はどこになるのか。

答 薩摩川内警察署による点検のほか、交通安全協会による春と秋の道路診断等に本市も参加し、箇所の改善に努めていく。

問 横断歩道等における整備点検を

答 薩摩川内警察署による点検のほか、交通安全協会による春と秋の道路診断等に本市も参加し、箇所の改善に努めていく。

松野 信作

QRコード

通学路等における横断歩道等の整備点検を

問 今後設置される特認について



その他の質問通告
①薩摩川内市債権管理条例の制定について
②シティセールスの在り方について

問 職員における休日出勤の総日数は

その他の質問通告
①紙の保険証を残せ
②たまり続ける川内原発の使用済み核燃料ほか

答 スマイルアクション50は、前期基本計画のどの部分を補完するものか。

答 スマイルアクション50は、前期基本計画において、特に力点を置く50の政策事業を具体的に例示したものである。人口減少少子高齢化が進む中で『楽しく、笑顔つながり、人が集うまちづくり（スマイル）』と『人と経済が循環するまちづくり（サーキュラー都市）』を目指して事業に取り組む考えであり、令和7年度以降、当初予算への反映を具体的に検討していく。

問 スマイルアクション50は、前期基本計画のどの部分を補完するものか。

答 文部科学省による「誰一人取り残されない学びの保障に向けた不登校対策（COCOLOプラン）」の考え方や、本市教

答 年間における終業から退庁までの総勤務時間は1千791時間であった。把握できていない。

答 支払った残業代に相当する時間総数は

答 令和5年度実績で5千823日である。

問 そのうち、①振替休暇を取得した日数と②振替休暇が取得できない場合の手当総額相当の日数は

答 史跡清色城跡保存管理計画の中では計画を示しているが、まだ着手できていない。

問 旧入来町時代に設置されていた、史跡の案内看板の現況は

答 入来町の案内看板は、鹿児島県の魅力ある観光地づくり事業で令和5年度に整備され、地元関係者からのデザインや設置場所等についての意見を元に16基（総合案内タイプ1基、誘導タイプ13基、解説タイプ2基）設置した。今後も、地元からの情報とともに、必要な場所に設置できるよう検討していく。

坂口 健太
市長マニフェスト「スマイルアクション50」を問う



その他の質問通告
①薩摩川内市債権管理条例の制定について
②シティセールスの在り方について

問 時間外勤務命令時間と退庁時間に開きがある状況が継続的に確認された場合等は、職員に状況を確認して是正している。

問 群馬県太田市のよう

答 時間外勤務の職員がいる中で、時間外はエアコンを切つて現状をどうにかできないか。

答 清色城跡の復元模型を製作するには、測量機器による詳細な地形測量や発掘調査を行って正確な形状を把握し、曲輪や空堀などの山城としての機能の解説が必要である。

答 合併前、入来小学校校舎建設に伴う発掘調査で出土した水桶等の遺物は、現在どこに保管されているのか。

答 水桶は木製品であり、一度空氣に触れると急速に腐食が進むため、当初、応急的な保存処置を行っていた。しかし、腐食の進行は止まらず、現在は保

存されていない。

問 スマイルアクション50は、前期基本計画のどの部分を補完するものか。

答 文部科学省による「誰一人取り残されない学びの多様化学校」とする考えはない。

答 令和5年度で12万一千791時間であった。把握できていない。

答 支払った残業代に相当する時間総数は

答 ①895日である。②4千928日である。

問 長期休暇やメンタル不調で休んでいる職員数は

答 史跡清色城跡保存管理計画の中では計画を示しているが、まだ着手できていない。

問 史跡の案内看板設置へ

答 入来町の案内看板は、鹿児島県の魅力ある観光地づくり事業で令和5年度に整備され、地元関係者からのデザインや設置場所等についての意見を元に16基（総合案内タイプ1基、誘導タイプ13基、解説タイプ2基）設置した。今後も、地元からの情報とともに、必要な場所に設置できるよう検討していく。

井上 勝博
市職員の労働環境の改善を



その他の質問通告
①紙の保険証を残せ
②たまり続ける川内原発の使用済み核燃料ほか

その他の質問通告
①寄贈された屋敷の管理について
②入来麓交流館について

答 経費節減のため運転しているなかつたが、職員の健康管理のため、前向きに検討したい。

答 水桶は木製品であり、一度空氣に触れると急速に腐食が進むため、当初、応急的な保存処置を行っていた。しかし、腐食の進行は止まらず、現在は保

存されていない。

問 旧入来町時代に設置されていた、史跡の案内看板の現況は

答 入来町の案内看板は、鹿児島県の魅力ある観光地づくり事業で令和5年度に整備され、地元関係者からのデザインや設置場所等についての意見を元に16基（総合案内タイプ1基、誘導タイプ13基、解説タイプ2基）設置した。今後も、地元からの情報とともに、必要な場所に設置できるよう検討していく。

坂口 正幸
入来麓、清色城跡について



新しい入来の看板

成川 幸太郎

米価格の高騰対策を問う



QRコード



問 道路・橋梁改修の進捗は
答 横馬場・田崎線の整備状況は

今年度末には中ノ原交差点から150mの区間が完成予定で、第1工区は令和8年度末の完了を見込んでいる。第2工区

問 米の価格高騰に対し国への重点支援地方交付金を活用し、米に特化した本市独自の負担軽減措置を考えられないか。
答 米の合理的な価格については、国も農林水産業の所得の確保や受給率向上に向けた対策を検討しているため、その動向を注視していく。提案のあつた、交付金の活用方法については、全体的な立場から検討していく。

問 今後の進捗では、いつ頃の規制解除となるか。
答 3月末の完成を目指して進めている。

問 通称宮崎バイパスの供用開始が令和7年3月末と示されたが、川内郡山線との交差点(コンビニ前)に、信号機は設置されるのか。
答 県からは、供用開始時点での設置予定はないと言っているが、開通後の交通状況を見て、公安委員会が検討していくものと考えている。

問 赤沢津橋の補修工事は令和7年7月末までの予定となっているが、現在の進捗状況は

工事は2件に分けて行っている。1件目は10月末に完成しており、2件目は現在工事を進めている状況である。

問 医療介護情報ネットワーク「かごネット」の現在の登録者数は
答 令和6年11月27日現在で、3千80人である。

問 今後どのようにして登録者を増やすのか。
答 医療機関の受診時など、未登録の方と接する様々な場面で声掛け等を行い、オンライン登録も駆使して登録促進を図る。

問 防犯カメラで犯罪抑止を実現するためには、横馬場・田崎線の整備状況は

今年度末には中ノ原交差点から150mの区間が完成予定で、第1工区は令和8年度末の完了を見込んでいる。第2工区

問 マルチ医療DXの今後の展開を問う
答 約400台ある防犯カメラが犯罪の解決や抑止に与えた影響は
答 本市の防犯カメラ映像は、警察署から提出を求められた際、記録が残っている限り提供している。捜査上の秘密保持のため、警察署から事案の詳細は明かされず、提供した映像が検挙に結びいたり、防犯カメラが犯罪抑止の一助となっている認識は持っている。

問 今後の設置計画は
答 現在新たな設置計画はないが、今後設置要望があつた場合、関係機関等と協議のうえ、検討する。

問 川内原発の安全な稼働を継続するために
答 エネルギーの安全保障の面から、安全性を高めた次世代革新炉の建設について、前向きに情報収集していくべきだが、その見解は
答 令和5年に閣議決定した「GX実現に向けた基本方針」で、次世代革新炉の開発建設に取り組む方針が示されている。今後は、国が策定を検討している「第7次エネルギー基本計画」における原子力の位置づけを注視していく。

問 安全な登下校環境の整備
答 自転車通学の距離規定は、地域の実情を踏まえ、校長の判断で設定されている。これを校則の一部と捉えると、児童生徒や保護者、学校運営協議会等の意見を十分に踏ま

え、必要に応じて見直すことが望ましいと認識している。その上で、駐輪場増設や施設整備に関することが課題となれば、設置場所を含めて学校と協議をしていきたい。

問 水害対策の強化を
答 毎年の集中豪雨等で水害リスクが高まっている銀杏木川において、冠水対策の取組状況は
答 令和6年3月に肥薩おれんじ鉄道下流の農業用井堰の撤去工事を行ったほか、中郷地区に浸水センサーを設置して水防活動や避難準備の目安等として運用している。現在は、短期的な対策でも効果を発現できる手法を検討している。

平常時の銀杏木川

問 防犯カメラで犯罪抑止を実現するためには、横馬場・田崎線の整備状況は

今年度末には中ノ原交差点から150mの区間が完成予定で、第1工区は令和8年度末の完了を見込んでいる。第2工区



その他の質問通告

①学校における防犯カメラ

②旧川内文化ホールの総帳の活用と今後

松澤 力

川内原発の安全な稼働を継続するために



QRコード

12月定例会 このようになりました

会期	令和6年11月28日～令和6年12月23日（26日間）		
議決等件数	原案可決 承認なし	28件（条例7件、予算10件、その他11件）	
陳情	なし	同意なし 請願なし	

付託先凡例	<input type="radio"/> 総文：総務文教委員会 <input type="radio"/> 生福：生活福祉委員会 <input type="radio"/> 産建：産業建設委員会
-------	--



議決結果

主な議案の議決結果等

議案番号	議案の件名・概要	付託委員会	議決結果
114	薩摩川内市債権管理条例の制定について 市税を除く市の債権管理等に関する総括的な事項を規定し、債権管理や回収を総合的かつ計画的に推進するため、本条例を制定しようとするもの	総文	原案可決 全会一致
115	本庁舎受変電設備大規模改修（建築）工事請負契約の締結について 上記工事において、植村・有川特定建設工事共同企業体と工事請負契約を締結しようとするもの	総文	原案可決 全会一致
116	本庁舎受変電設備大規模改修（設備）工事請負契約の締結について 上記工事において、株式会社田原電設と工事請負契約を締結しようとするもの	総文	原案可決 全会一致
117	財産の取得について 安心・安全な学校給食提供のため、入来学校給食センターの厨房機器を取得しようとするもの	総文	原案可決 全会一致
118	薩摩川内市ごみ処理施設条例の一部を改正する条例の制定について 鹿島クリーンセンターの用途を廃止し、上甑島クリーンセンターを上甑島一般廃棄物中継施設に、下甑クリーンセンターを下甑一般廃棄物中継施設に変更しようとするもの	生福	原案可決 全会一致
119	薩摩川内市消防本部及び消防署の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について 組織機構の見直しによる消防署の管轄区域変更に伴い、規定の整備を図ろうとするもの	生福	原案可決 全会一致
120	薩摩川内市消防団員の定員、任免、服務等に関する条例の一部を改正する条例の制定について 消防団の組織再編に伴い、実態や地域性等を考慮して、団員の定数見直しを行おうとするもの	生福	原案可決 全会一致
121	道路メンテナンス事業川内河口大橋耐震補強（P9）工事請負契約の締結について 上記工事において、植村・西日本特定建設工事共同企業体と工事請負契約を締結しようとするもの	産建	原案可決 全会一致
122	市道路線の廃止及び認定について 市道4路線を廃止し、廃止路線を含む6路線を認定することについて、議会の議決を求めるもの	産建	原案可決 全会一致
123	薩摩川内市普通公園条例の一部を改正する条例の制定について 五代町の若宮公園を普通公園として設置しようとするもの	産建	原案可決 全会一致
124	薩摩川内市手数料条例の一部を改正する条例の制定について 脱炭素社会の実現に資するための建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律等の一部を改正する法律の公布に伴い、建築確認審査対象の建築物の拡大や、規定の整備を図ろうとするもの	産建	原案可決 全会一致
125	道薩摩川内市一般住宅条例の一部を改正する条例の制定について 民間住宅を借り上げて設置する上甑一般住宅2棟2戸について、規定の整備を図ろうとするもの	産建	原案可決 全会一致
126	財産の無償貸付について 下甑島地域において、家畜排泄物の管理や処理の高度化を図る施設として無償貸付している土地・建物の貸付期間が、令和6年12月で満了となるため、新たに無償貸付しようとするもの	産建	原案可決 全会一致
127	薩摩川内市上甑グラウンドの指定管理者の指定について 現・指定管理者の指定期間が令和7年3月で満了となるため、新たに指定管理者を指定するもの	産建	原案可決 全会一致
128	里プールの指定管理者の指定について 現・指定管理者の指定期間が令和7年3月で満了となるため、新たに指定管理者を指定するもの	産建	原案可決 全会一致
129	薩摩川内市里港ターミナル及び薩摩川内市長浜港ターミナルの指定管理者の指定について 現・指定管理者の指定期間が令和7年3月で満了となるため、新たに指定管理者を指定するもの	産建	原案可決 全会一致
130	薩摩川内市スポーツ交流研修センターの指定管理者の指定について 現・指定管理者の指定期間が令和7年3月で満了となるため、新たに指定管理者を指定するもの	産建	原案可決 全会一致
141	鹿児島県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び鹿児島県市町村総合事務組合規約の変更について 令和7年4月の大口地方卸売市場管理組合解散に伴い、鹿児島県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体数を減少させることとし、同組合の規約を変更しようとするもの	-	原案可決 全会一致

(予算議案の詳細はP2をご確認ください。)

※『12月定例会 このようになりました』における「全会一致」は、議長を除く出席者全員が賛成であったことを示します。

写真：第3委員会室

委員会報告

私たちが慎重にチェック！

12月定例会では、次の日程で各委員会を開催し、付託された議案や所管事務等を審査しました。このコーナーでは、その一部を紹介します。

- >開催日：総務文教委員会……………12月13日
生活福祉委員会……………12月16日
産業建設委員会……………12月17日

※ 各種委員長報告の全文はこちら →



※ 映像配信はこちら →



総務文教委員会

所管事務

飲食料品に充てられる補助金の検討を

◆要望

自治会活動において、飲食料品に充てられる補助金については、用途を制限していない自治会運営交付金に上乗せする形で計上されているが、自治会によっては、従前のゴールド集落自主活動支援補助金における食糧費の額を下回るケースもあることから、支出可能な飲食料品を明確にするとともに、何らかの対応ができないか検討した上で周知を図られたい。

所管事務

医療介護情報ネットワークの加入者増加を

◆要望

市内医療機関等を相互につなぐ医療介護情報ネットワーク「かごネット」は、先進的な取組と評価されていることから、更なる広報・周知を図り、加入者の増加につながるよう取り組まれたい。



所管事務

不登校の解消に向け今後を見据えた対策を

◆要望

児童・生徒の不登校解消に向けた分析や研究は重要であるが、その成果等に基づく方策を講じなければ改善に転じないことから、緊張感を持って、今後を見据えた対策を検討されたい。



所管事務

災害に備えて免許を取得する職員に支援を

◆要望

道路交通法の改正に伴い、普通免許で運転できる車両の総重量等が制限されてきており、給水車や消防車両による災害対応や災害支援に支障を来たすおそれがあることから、今後、大型免許取得等に係る支援を検討されたい。



生活福祉委員会

所管事務

保育士等の人材不足や待機児童の解消につながる取組を

◆要望

市独自で設置する保育士等人材バンクについては、保育士等の人材不足や待機児童の解消につながる制度となるよう取り組まれたい。



所管事務

消防水利の適切な管理を

◆要望

河川等の消防水利（消防で使用する水の供給設備）については、誰が維持管理するのか明らかでない箇所があることから、再確認して適切な管理に努められたい。



所管事務

季節ごとの河川流量等も勘案した消火栓等の設置を

◆要望

消火栓等については、各季節の河川流量等も勘案した上で必要に応じて設置できないか検討されたい。



所管事務

消防署前の道路に停止禁止部分の設置を

◆要望

消防署前にある停止禁止部分がない消防署もあることから、消防車や救急車が緊急時に出動する際に、現場へ早く到着できるよう、表示に向けて検討されたい。



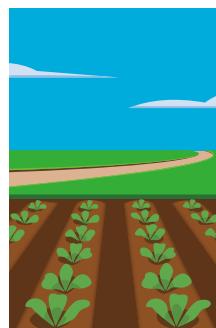
産業建設委員会

所管事務

農地相談等に関するホームページの充実を

◆要望

農地に関する問合せについては、今後、所有者等からの相談件数の増加が見込まれることから、相談時に必要な確認事項などを分かりやすく市ホームページに掲載し、周知されたい。



所管事務

畜産農家を守るための更なる対策を

◆要望

子牛生産農家に対しては、その事業継続に係る繁殖雌牛の増頭への国・県の支援等があるものの、飼料価格の高騰などの影響を受け、現在、経営が最も厳しい状況にあることから、畜産農家を守るための更なる対策を講じられたい。





本会議・委員会を傍聴しよう

薩摩川内市議会では、本会議や委員会を傍聴できます。団体で傍聴される場合は、事前に議会事務局へご連絡ください。

【本会議の傍聴手順】

- 市役所4階の議場傍聴席に行く。
- 入口にある傍聴人受付簿に、住所・氏名・年齢等を記入する。
- 傍聴人受付簿を受付箱に入れる。
- 入場する。

※傍聴席にはモニターがあり、議員の発言が字幕で確認できます。

※傍聴席は50席あり、傍聴者多数の際は入場制限を設けさせていただきます。



傍聴席の字幕モニター

【委員会の傍聴手順】

- 市役所3階の議会事務局に行く。
- カウンターにある傍聴人受付簿に、住所・氏名・年齢等を記入し、職員に渡す。
- 職員の指定する場所で待機し、委員長の許可が得られた場合、委員会室に入場する。

※傍聴者の入場者数には制限がございます。

【連絡・問合せ先】

・議会事務局 ☎ 0996-22-8115
(音声ガイダンス後、内線3010)

第1回(3月) 定例会予定

	日	月	火	水	木	金	土
2月	16	17	18 本会議 (初日)	19	20	21	22
	23	24	25	26	27	28 本会議 (一般質問)	3/1
3月	2	3 本会議 (一般質問)	4 本会議 (一般質問)	4 本会議 (一般質問)	6 常任委員会	7 常任委員会	8
	9	10 常任委員会	11 常任委員会	12	13 常任委員会	14 常任委員会	15
	16	17	18	19	20	21	22
	23	24	25 本会議 (最終日)	26	27	28	29
	30	31	4/1	2	3	4	5

本会議・委員会の様子は、インターネットの映像配信でもご確認いただけます。
お手持ちのスマートフォンやパソコンで視聴できますので、次のQRコードからアクセスしてご視聴ください。



カメラアプリ等
からアクセス!⇒



本会議・委員会の映像配信

請願・陳情を提出される方

カメラアプリ等
からアクセス!⇒



市政などに対し、意見や要望がある方は、市議会に請願や陳情を提出することができます。
陳情の提出には、議員の紹介は必要ありませんが、請願の提出には、市議会議員の紹介(1人以上)が必要となります。

要件や提出方法につきましては、次のQRコードにアクセスしてご確認ください。

編集後記

これまで、自分の興味がある部分だけ読んでいた市議会だより。これからは、その作成に携わることとなりました。これまで、市議会だよりは、市民の皆さまの手に取つていただける最高の一冊を目指して、工夫を重ねてまいりました。今後においても、より良い紙面づくりには終わりがないと考えておりますので、皆さまからのご意見もいたさない限り、広報委員会一同、何事にも挑戦するという気概を持つて、市議会だよりの作成に努めてまいります。

広報委員会

(委員長) 松宮富山元
(副委員長) 佐野吉平
佐野健雄
作一也文勉

(山元 勉)



市議会だよりは、国産竹を10%使った紙
(中越ハルフ工業株式会社川内工場で製造)
を使用しています。



友だち
募集中



QRコードは(株)
デンソーウエーブ
の登録商標です。